

須坂古墳プロジェクト

清泉女学院大学 文化学科

金子瑞季・小林歩望・駒津美季
手島美沙希・戸田ほの香・綿貫友美

目次

- 臥竜山ウォークラリー
- わくわく！ はにわクラフト
- まとめ

臥竜山ウォークラリー

- ・目的

臥竜山の文化・自然に親しみながら、考え、感じ取る力を育てる機会とし、自然や文化財の大切さを学ぶ

- ・内容

地図を頼りに、出題された問題を解いて正答数とゴールまでの所要時間で順位を競う



ボランティアを通して感じたこと

- ・年代問わず参加できるイベント
- ・グループ内のコミュニケーションの高まり
- ・自分の目で見ることの大切さ

イベントの効果

市民参加型のイベントにより

→実際に自分たちの町に触れる

→町の再発見

→愛着が湧く

→文化を伝える・町の活性化

わくわく！はにわクラフト



目的

自ら「はにわ」を作ることにより、
須坂市の古墳やはにわについて市民の方
に知っていただき、須坂の文化資源をより
身近に感じていただく

参加人数

応募人数: 20名

来場者数: 33名

参加者数: 大人4名

子ども20名

計24名



わくわく！！はにわクラフト ～粘土でつくるオリジナルはにわ～



須坂市の八丁鎧塚古墳から出土した
はにわを参考に、あなただけの
オリジナルはにわを作りましょう。

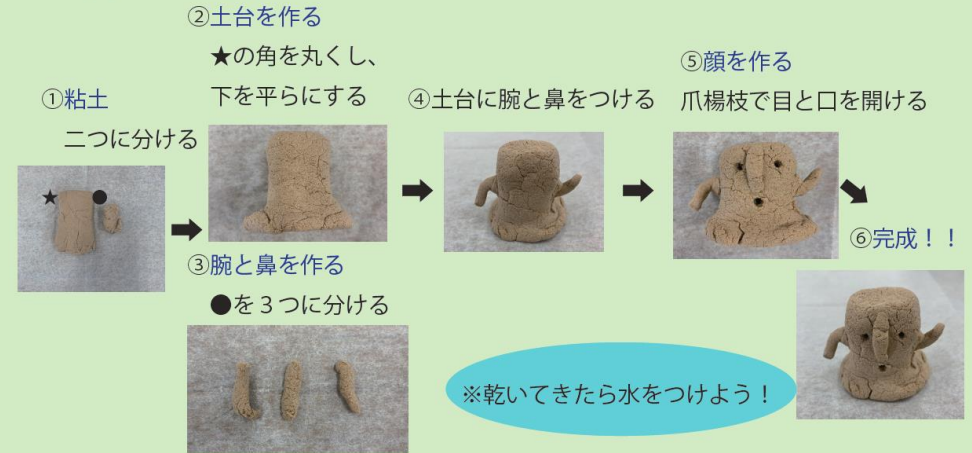
日時：令和元年 12 月 8 日（日）
10:30 ～ 13:00
時間内随時受付（作成時間 30 分程度）
場所：須坂市中央公民館 205 作業室
須坂市大字須坂 747 番地イ（常盤町）
参加費：無料
募集人数：20 人程度（先着順、予約不要）



主催：清泉女学院大学 人間学部文化学科
共催：須坂市中央公民館
蔵の街並みキャンパス推進委員会
問合せ先：清泉女学院大学イベント担当 026-295-5665
須坂市役所まちづくり課 026-248-9007

はにわを作ってみよう！

人物はにわ片



わくわく
はにわクラフト

課題点

- なぜ、はにわなのか説明ができなかった
- 会場入り口に入りづらかった
- 子ども→アピール不足
- 大人→リサーチ不足

まとめ

- 限られた時間の中で、協力できた
- 運営側で参加
- 新しい視点
- 人々のつながり